

～平成30年度 砂防出前講座 開催実績～

広島県北部建設事務所庄原支所

○出前講座概要

①【日 時】平成30年6月5日（火） 10：45～11：30

【対象者】庄原市立峰田小学校 全学年 51名, 教員 9名

【内 容】土砂災害をテーマにした防災教育, 土石流模型実験, 防災マップの概要

【説明者】土木課職員4名

②【日 時】平成30年5月23日（水）14：00～16：30

【対象者】庄原市立山内小学校 全学年 59名, 教員 12名

【内 容】土砂災害をテーマにした防災教育, 庄原災害の概要と現在の状況, 土石流模型実験

【説明者】土木課職員5名

③【日 時】平成30年5月29日（火）9：30～10：20

【対象者】庄原市立東小学校 4年生 15名, 教員 1名

【内 容】土砂災害をテーマにした防災教育, 庄原災害の概要と現在の状況, 土石流模型実験

【説明者】土木課職員4名

④【日 時】平成30年6月12日（火）9：40～12：30

【対象者】庄原市立西城中学校 1・2年生 65名, 教員 3名

【内 容】土砂災害をテーマにした防災教育, 庄原災害の概要と現在の状況, 土石流模型実験, 避難グッズについて, 防災マップの作成

【説明者】土木課職員6名, 砂防ボランティア5名

⑤【日 時】平成30年6月29日（金）14：00～15：35

【対象者】庄原市立西城小学校 5年生 13名 教員 2名

【内 容】土砂災害をテーマにした防災教育, 庄原災害の概要と現在の状況, 土石流模型実験, 現場見学

【説明者】土木課職員4名

○受講風景



防災マップの作成



模型実験



○受講後の感想

【児童からの感想】

- 模型実験のおかげで土砂災害の発生しやすい場所がイメージできたので避難するときに活かそうと思った。
- 自分の考えた避難経路を防災マップで作ってみた。それを家族に話してみようと思った。
- 避難場所や避難所が絶対安全ではないことに驚いた。避難の方法を家族と相談してみようと思った。
- 広島県はもっとも土砂災害が起こりやすいことを初めて知った。
- 災害が発生したとき今日の3つのステップを思い出してあわてず行動しようと思った。
- 周りに危険箇所が多くあることに改めて気づかされた。
- 避難場所までの経路に危険箇所があり、自分の家も危険箇所内なため、早めに避難行動を起こす必要があることが分かった。

【先生からの感想】

- 防災講座の講師が学校教師ではなく、専門の方が説得力のある講座で大変良かった。
- 学校ではマニュアル通りの防災教育（避難訓練など）を実施しているが、今回は一味違った防災教育を児童に教えて頂けて良かった。